

# 陸の玄関口の顔となる熊本駅舎が完成！！

～平成31年（2019年）3月16日（土）に駅舎完成記念式典を開催します～

平成13年度から進めてきたJR鹿児島本線・豊肥本線連続立体交差事業で整備を行っている新しい熊本駅舎が、平成31年（2019年）3月に完成します。

2つの国際スポーツ大会が開催される今年、国内外から訪れる方々を、風格と熊本らしさを併せ持った熊本駅舎でお迎えします。

## 1 熊本駅舎の外観デザインコンセプト（建築家 安藤忠雄氏設計）

駅舎の外壁：・熊本城の石垣にみられる「武者返し」の反りを取り込み、熊本の顔として相応しい、強くも美しい威風を表現しました。

ホーム上屋：・木組みのボリュームを強調することで、夏目漱石に「森の都」と評させた熊本をイメージし、木立の下にいるような感覚を表現しました。

・木を使うことで、乗降客に落ち着きと安らぎ与えます。

## 2 駅舎完成記念式典の概要

開催日時：平成31年（2019年）3月16日（土）

9：00～10：00（予定）

開催場所：熊本駅白川口駅前広場

主催：熊本県・熊本市・JR九州

招待予定者数：約200名

## 3 新駅舎完成の効果

これまで、駅の白川口駅前広場と新幹線口駅前広場の行き来は、幅6mの仮通路による迂回が必要でしたが、駅舎整備完了により、自由な往来が可能となり、格段に利便性が向上します。

### お問い合わせ先

都市計画課鉄道高架推進室 高橋・甲斐

内線番号 6282

ダイヤルイン 096-333-2525

## 【参 考】 JR鹿児島本線・豊肥本線連続立体交差事業について

### ①事業概要

事業目的：熊本駅周辺地域は、踏切遮断により慢性的な交通渋滞が発生し、市街地が分断され地域の一体化が阻害されている状況でした。

本事業は、踏切を除却し、連続して鉄道を高架化することで、都市交通の円滑化や安全性の向上を図るとともに、地域の一体化や都市機能の向上を図ることを目的としています。

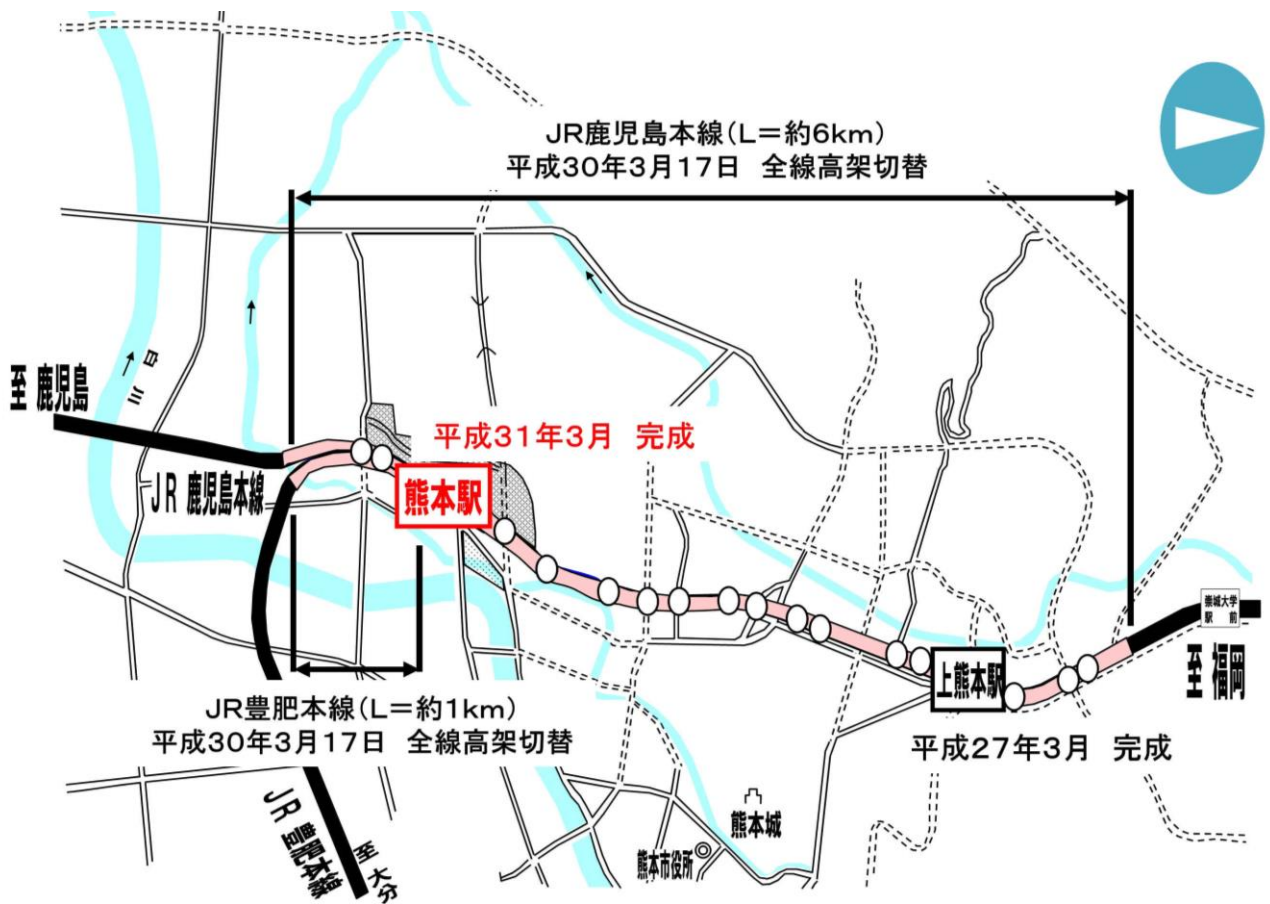
事業区間：鹿児島本線 約6km（上下線）・豊肥本線 約1km

事業期間：平成13年度～平成30年度（予定）

事業費：約626億円

踏切除却数：15箇所

### ②参考図



【熊本駅舎デザイン】

